

栃木県真岡高等学校卓球部の活動方針及び年間活動計画等

目標	○部活動の実施にあたっては、生徒の安全を第一に考えて実施する。怪我等の防止に努め、生徒間の話し合いを重視する。 ○栃木県予選での上位入賞、さらには関東大会への出場を目指す。 ○活動をととして、生徒が心身を鍛え、充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、生徒の学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。 ○部員全員の学業成績の向上を目指す。	
活動方針	○生徒の健康管理に十分に配慮し、適正な休養日を確保する。 ○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。 ○熱中症予防対策として、熱中症計を活用した活動のリスクマネジメントを構築する。 ○感染症予防にも配慮して活動する。県や高体連、学校の方針に沿って活動する。	
休養日	○原則として、毎週日曜日と月曜日を休養日とする。 ○長期休業中も、学期中に準じた扱いとする。 ○8/10～8/15、12/29～1/3、2月上旬～下旬（特色選抜～学年末試験）3月上旬（学力試験）は、オフシーズンとする。	
活動時間	○原則として、一日の活動時間は、平日は2時間程度として19時には完全下校、休業日は4時間程度とする。 ○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間（最終日を除く）は原則として活動を行わない。 ただし、当該期間においても、大会等参加の場合は、校長の承認を得て活動を実施することもある。	
月	参加予定大会等	その他
4月	○17（木）団D・鹿沼、18（金）S・鹿沼 高校総体兼関東大会中部地区予選	
5月	○4（日）団・東北、5（月）S・東北、6（火）D・東北 高校総体兼関東大会栃木県予選 ○23（金）S・宇都宮市体、24（土）団D・宇都宮市体 インターハイ地区予選	
6月	○12（木）団・宇都宮市体 13（金）S・宇都宮市体 14（土）D・清原 インターハイ県予選	
7月	○国体県予選 東北	
8月	○審判講習会	
9月	○23（火）S・日環 全日本Jr県予選	
10月		
11月	○6（木）、7（金）団・清原 8（土）S・宇都宮市体 9（日）D・東北 県新人 ○29（土）S・東北 東京ジュニア県予選	
12月		
1月	○12（月）S・東北 全国選抜県予選	
2月		
3月		